
HEARTLESS
for adult only

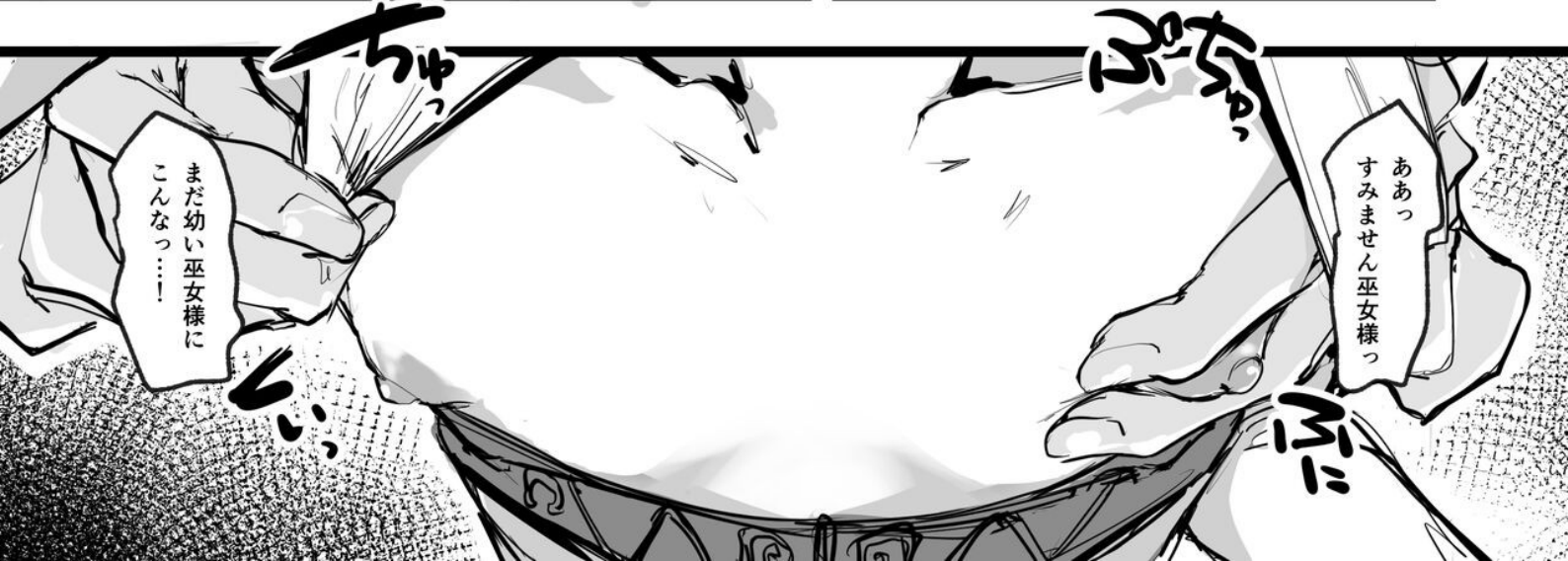

本日の信徒は
先日入信した
三名である
――以上をもって
我らがロニエスへと
捧げる祈祷とす
これより
祓いの儀に入る
失礼いたします…
は…はい…
お師様…
ソニア
この者たちの穢れを
祓ってあげなさい


6月4日
今日から日記を書きます。
孤児院の人が
書いてほしいって。
新しいおうちに
引き取られました。
フェルネ教？っていうのは
よくわからないけど
優しそうなおじいさんでよかったです。
6月10日
お師さまはたくさんのことを教えてくれます。
学問のこと。食事のマナー。芸術。言葉づかい。
フェルネ教の教えは
私には難しくて
よくわかりません。
もっと勉強しなきゃ。
でもお師さまが優しく
教えてくれるから
がんばれます。
おじいさまがいたら…
こんな感じなのかな。
ソニア
君には穢れを祓う
特別な力があるんだよ


うあっ
あったけぇ…っ
はむっ


ちゅぽっ
し、失礼します！
シュル…
ぷにっ


さっ祭司様…
僕たちから
巫女様のお体に
触れても…？
ちゅぽっ
ちゃっ
ちゅっ
ああ…煩悩は穢れも同じ
きっと巫女は受け止めて
くれるであろう


ああっ
すみません巫女様っ
ぷーちゅっ
ぷにっ
まだ幼い巫女様に
こんなっ…！
ちゅっ
くいっ


どうぞお気の済むまで…
ッ…!?
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ


め、女神ロニエスの巫女様…
私めの穢れもお祓いください…
はい…
ぴゅっ
ず
ぴゅっ
ず
とても濃い穢れの
においがします…
んっ
おに
ずん
ずん
ぐにゃ
ずん
くいっ
おき


それでは舌で穢れの塊を落としていきます
もし新たに穢れを吐き出したくなっても我慢なさらずに
好きなほひに
れんふ…っ
受け止めまふ
ふっ…んっ……
吐ひらひへくらはい


うおっ…そんな弱いところを的確にっ…
でっ射精ますっ
うっ ふー…ッ
中の穢れが全部吸われるっ


ビクッ
ビクッ
ビクッ


お、お願いします！
僕…頑張りますから！
？はい……？
失礼します
ちゅっ
んあ、
うっ…！
舌で舐りながらっ
どんどん飲まれて…ッ
ごくっ


僕のモノが全部
巫女様の口の中にっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅっ
舌がうねっ…！
クッ…　ああっ
で、射精ます！
ビュッ
飲んでッ…！
全部飲んでくださいッ！
ビュッ
ビュッ
ビュッ


あの…巫女様…
口を開けてください…
ほうれふか？
あーん
ああっ！全部飲んでくださったんですね…
あの…その…まだ…歯だけ…その…気を付けてもらって…
？
ごめんなさいっ！
おごぇッ

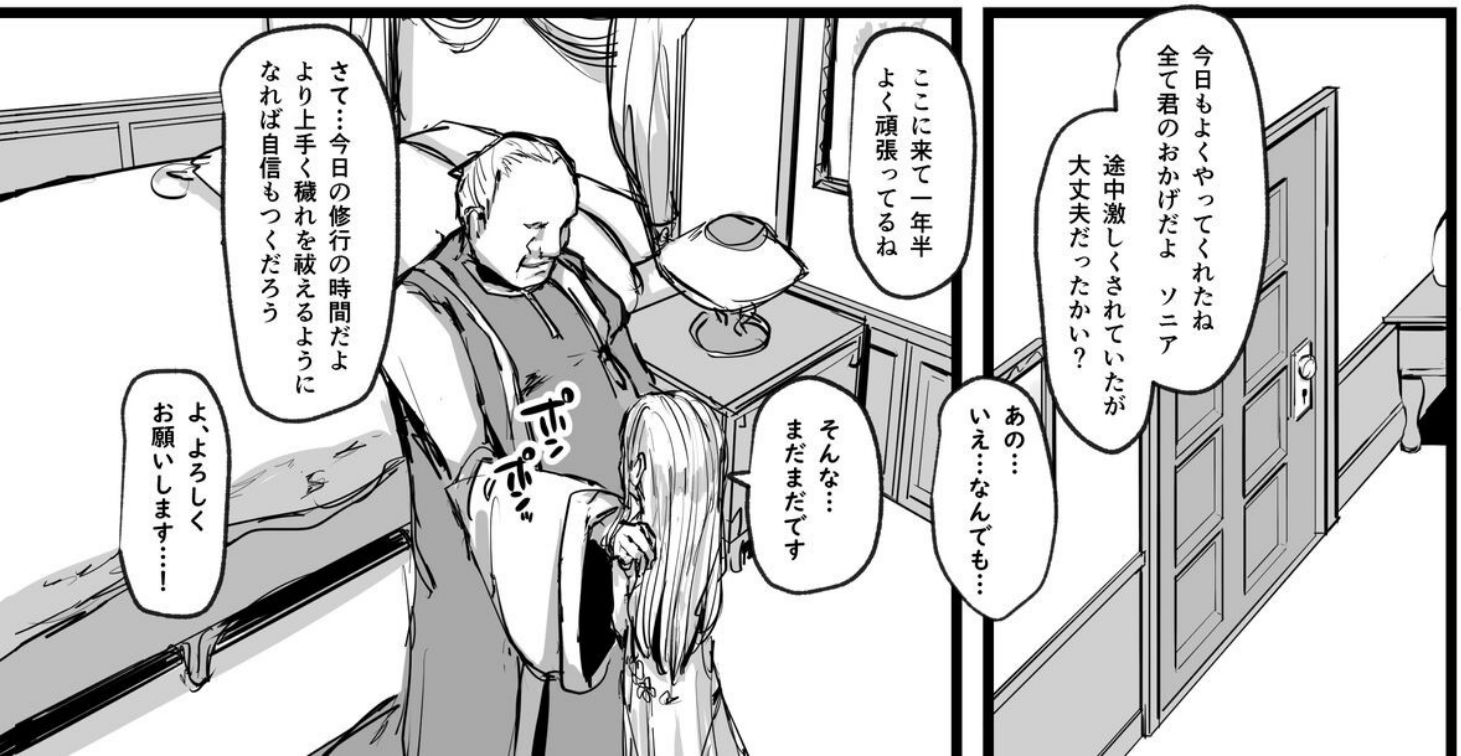

お許しください！
お許しくださいッ…！
巫女様の口っ
小さくてっ
吸い付いてきてっ
ううっ…！


おぉ…
なんと乱暴な…
穢れが溢れておる
どうかこの者を
救い導きたまえ…


ゲホッ
ゲホッ
ゲホッ
ケホッ
ケホッ…
ゴシゴシ
あの…巫女様…
再び穢れが…
俺も…
お願いします！
と、取り乱してしまい
申し訳ございません…
改めてお願いします…


ちゅぽっ
ぢゅっ
ぢゅぷっ
しゅっ
こっちもっ
こっちも
お願いしますっ！
しゅっ
しゅっ
ふにふに
あ…ああ…
頬も柔らかい…
まさか一日に二度も
お願いできるとは…
ぷはっ
ちゅっ
しゅっ
しゅっ
しゅっ
ちろっ
ちろっ
うぅ…っ
こんなんじゃ
またすぐに…
ちろっ
れろっ
ぢゅっ
ずずっ
穢れが込み上げてっ
お祓いくださいっ
ぼ、僕も
失礼しますっ
しゅっ
しゅっ
射で精ますっ
しゅっ
しゅっ


祓いの儀は滞りなく終了した
皆は我らがロニエス神がお救いくださることだろう


今日もよくやってくれたね
全て君のおかげだよ ソニア
途中激しくされていたが大丈夫だったかい？
あの…
いえ…なんでも…
ここに来て一年半
よく頑張ってるね
そんな…
まだまだです
さて…今日の修行の時間だよ
より上手く穢れを祓えるようになれば自信もつくだろう
よ、よろしくお願いします…！


ちゅっ…♡
まずは挨拶の練習から。
口でふれると穢れが
出ていきやすくなるそうです。
ぷちゃっ…♡
れろ…♡
ぷはっ
ちゅっ…♡
6月12日
検査でいろんなところを触った後
穢れを祓うための修行が始まりました。
もう十二月か
どうりで
寒いわけだ
暖めておくれ
こすこす
はい…お師さま


おちんちんの
変なにおいは穢れが
大きいほど強くなるみたい。
すん
すん
すん
7月17日
今日も口で穢れを
祓う修行です。
ビキッ
ビキッ
まずは挨拶から
教えたとおりに
できるね
は、はい…！
ちゅっ
ちゅっ
ちゅぱっ
おちんちんも
穢れも変な味…。
あごも痛いです…。
スッ…
君のほうは
どうかな
見せてごらん
もうすっかり
慣れたものだ
良い子だね
スルル…


でも穢れが出ていくときのお師さまはとても気持ちよさそう…。ちょっと嬉しいかも。
8月9日
どうぞ…
ふむ少し濡れている…身体が穢れに敏感になってきているね
ぱぁ…
ピクッ
もう少し念入りに濡らしておこう
気持ちいいだろう
くちゃ
くちゃ
夜からはお師さまと私だけで行う「祈りの修行」の説明を受けました。でも…
よしおいで
トクン
ビキ…
トン
トン
ここまで挿入るからね
ズブ…ちゃ…
カシャ


ほんとにお師さまのおちんちん…私の中に入るのかな…。
おヘッ
ヘッ
ヘッ
素晴らしい修行の成果だね
しかしここからだ
これから毎日お師さまがお薬をあそことお尻に塗り込んでくれます。
ッ?
ッ?
ッ?


明日も二人の信徒の方の穢れを祓います。
これからがんばらなくちゃ。
すぐッ果ててしまいそうだっ
こりゃあいかんッ
8月12日
受け止めておくれッ


お薬を塗ってもらっていたら
体がフワッてなって
目の前がチカチカして
立てなくなりました…。


今日はまだまだ
溜まっておるからな
怖くなってお師さまに聞いたら
祝福で私の体が
喜んでるらしいです。
これが祝福の力…すごい…。
11月21日


ここのところ
何だか少し寂しい…
変な気持ちです…。
ホームシック？って
いうみたいです。
さぁ
綺麗に
しておくれ
レーチェ…
ママ…
みんなも
元気かな…？
私は新しいおうちで
お師さまと
仲良く暮らしてるよ…。
自分から
腰を振って…
指を離して
くれないねぇ


今でも少し記憶が曖昧です。
でもいつまでも
くよくよしていては
いられません。
んっ…
ぬちっ…
ぬちっ…
今度は自分で
挿入れてごらん
はい…
12月3日
今日の信徒の方は
少し乱暴な方でした…。
きっと穢れの影響だと思います…。
みちっ…
夜からは初めての
祈りの修行です。
ぶっ…
ぶぅっ…
ぶぅぅ…ッ
ぷぷっ…


始めはすごく痛いし
全然入らなくて
泣きそうでした。
じきに慣れる
そうですが…
ほんとかな…？
挿入り…っ
ました…♥
ぎゅっ
いい子だ


なんとか無事に
終えることが
できました。
次も…
わかるね？
あっ
ぐっ
ここまでたくさんの
祝福をいただいた
おかげです。


6月4日
今日でお師さまに
引き取っていただいて
1年が経ちました。
自分のペースで
いいんだよ
みっちり
この頃はおちんちんを
嗅いだだけで
頭がぼーっとして
おまんこも濡れてきます。
そう
その調子
心身共に巫女としての
自覚ができてきたんだと
思います。
動…きます…っ


今日も祈りの修行中
何度もイッて
しまいました…。
お師さまのおちんちんは
とても逞しく
繋がると私のお腹ごしに
どこまで入っているか
わかるくらいです。
おおっ
おおお！
なんという
力強き腰使いっ
ぱちゅん
ぱちゅ
ぱちゅん
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅん
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅん
ぱちゅ


膣壁が
吸い付いて
しごき上げて
きよるっ
射精すっ
射精すぞぉっ


私の中に穢れを
吐き出すとき
お師さまは何度も
キスをしてくれます。
ごくっ
ちゅっ
どくっ
ぷちゅっ
れーる
ちゅっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぷ

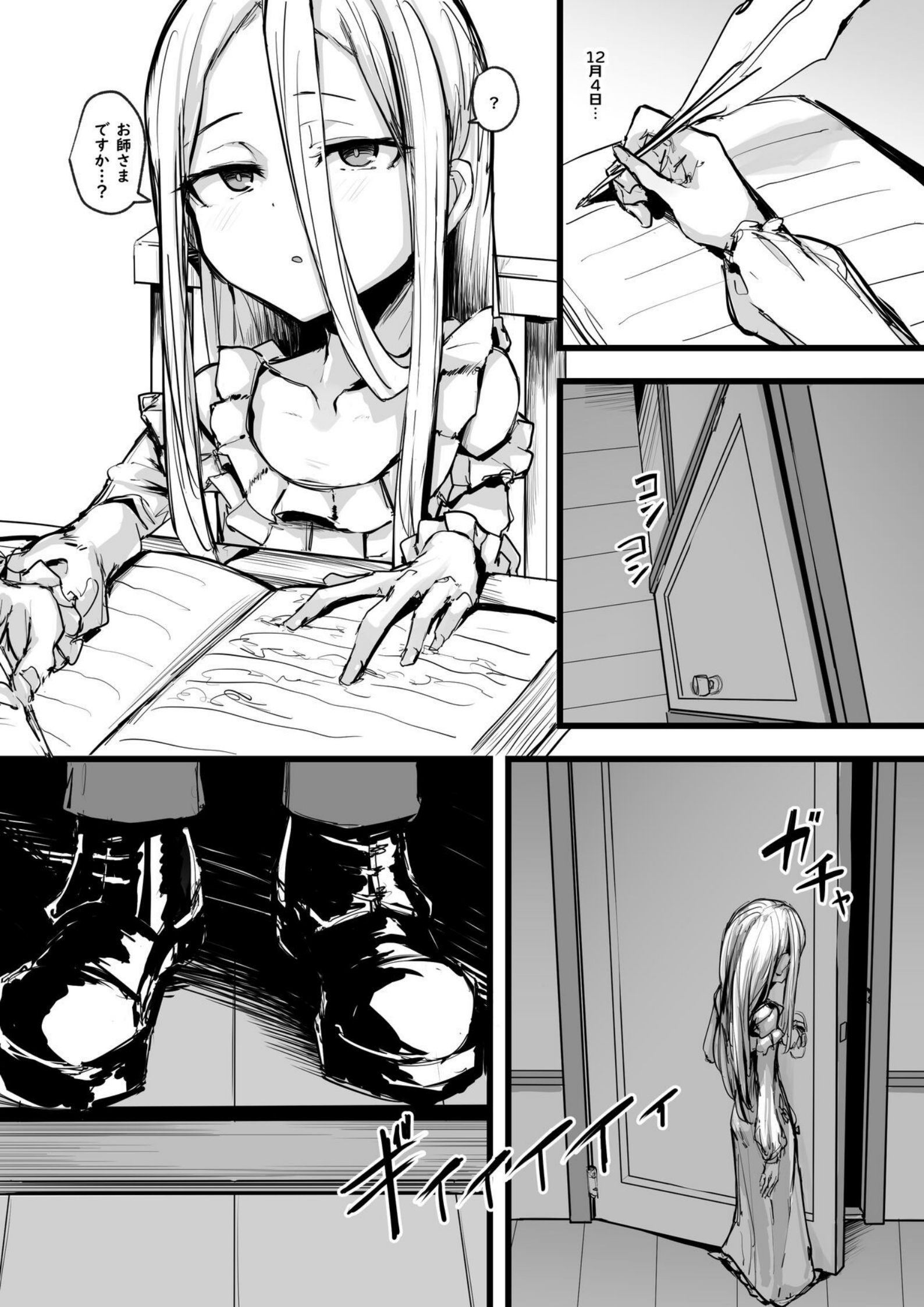

今日は今までずっと
準備していたお尻で
お師さまの
お相手をしました。
準備は
してあるね？
はい…っ
キレイに
してあります
よろしい
外側から
気持ちいい場所を
擦られるような
焦らすような
刺激があります…。
お尻でするのも
好きになって
しまいそうです…。
それじゃあ
挿入れてくから

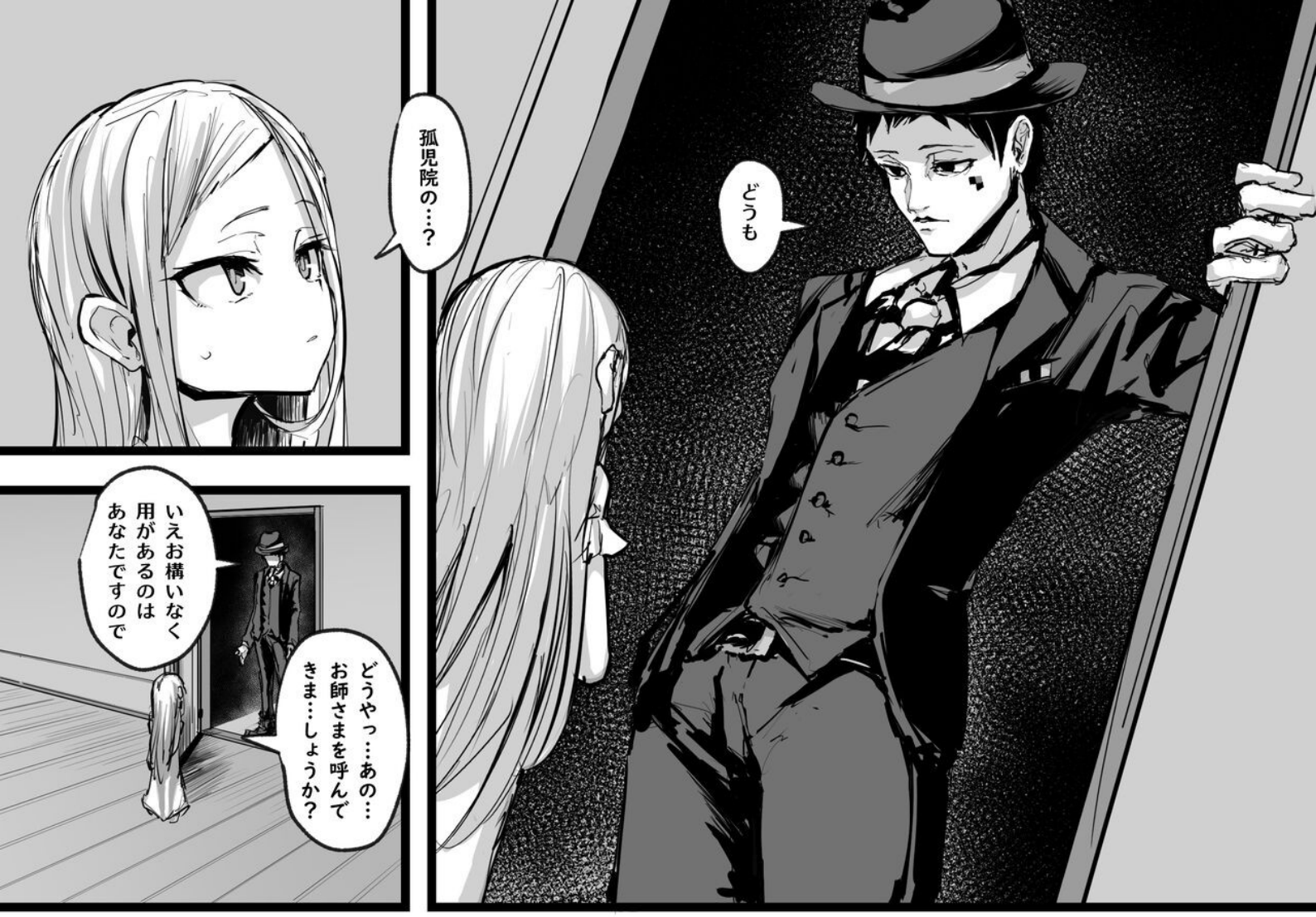

12月3日
いつもより体調が優れないことをお師さまに相談しました。
いきんで
するとお師さまは穢れの真実を教えてくださいました。
根元までっ咥えこんで…ッ
丹念に準備した甲斐もあったというものっ
人は穢れより生まれ出ずるものと。

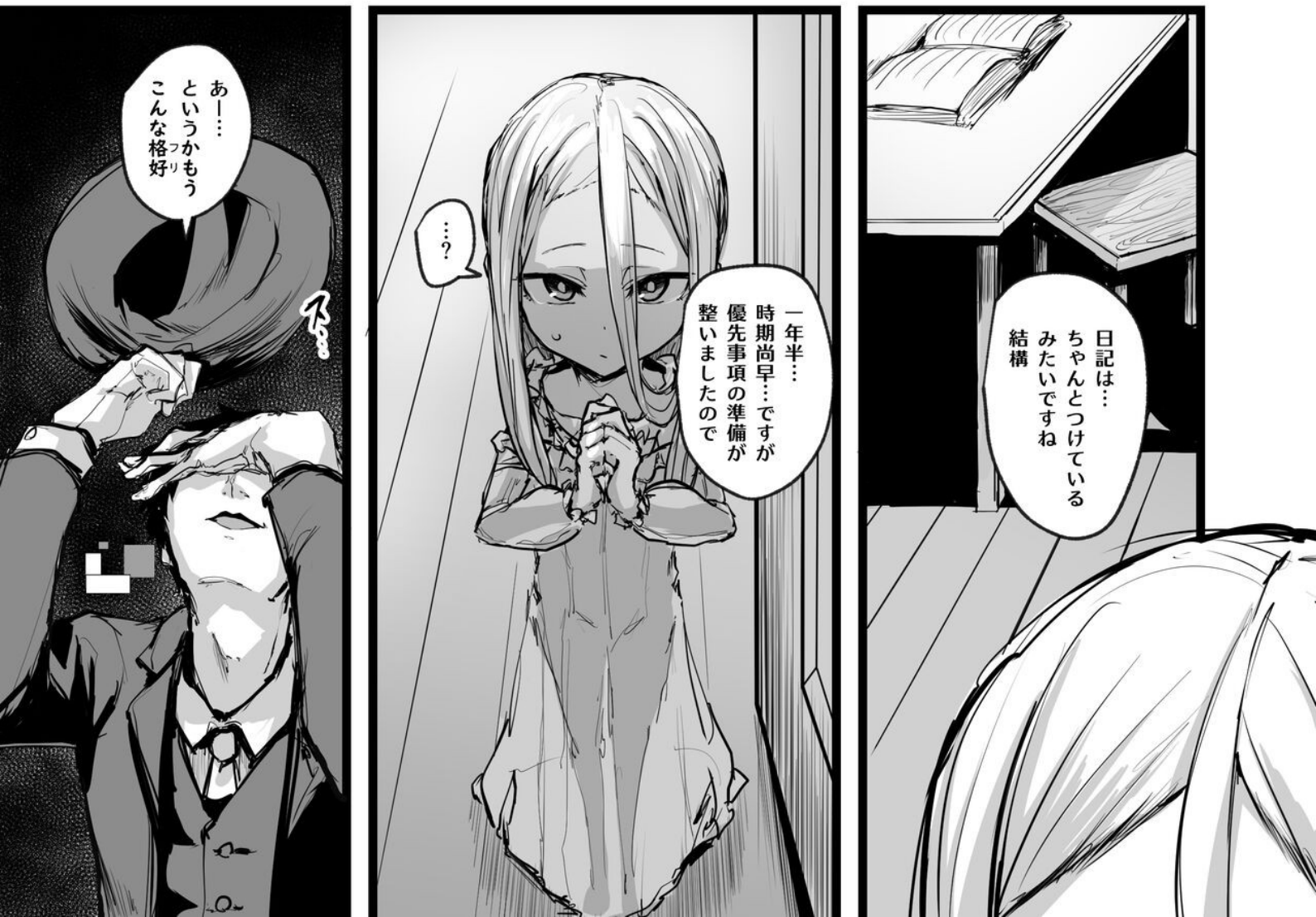

お師さまの穢れを祓うとき
おちんちんから感じる力強さも
快楽に呑み込まれそうになるのも
あのとき感じた温かさも。
そこに命の輝きが
あったからなのですね。
大好きなお師さまとの
子を授かるなんて…。
本来人と穢れは
切っても切り離せぬ
ものということを。
ぬ～～…
不浄の穴までッ
こんなにも
こなれてっ
もうすっかり
一人前の巫女だっ
しっかり
受け止めるんだよっ


ああ…
なんて素敵な
ことなの…。
ぶぢゅっ
ぐぢゅっ
ぐぢゅっ
ぐ


今日もよく頑張ったね
自室へ戻ったらゆっくりお休み
もうこれからは一人だけの身体じゃないのだから…


12月4日…
コンコン
ガチャ
ギィィィィ
？
お師さまですか…？

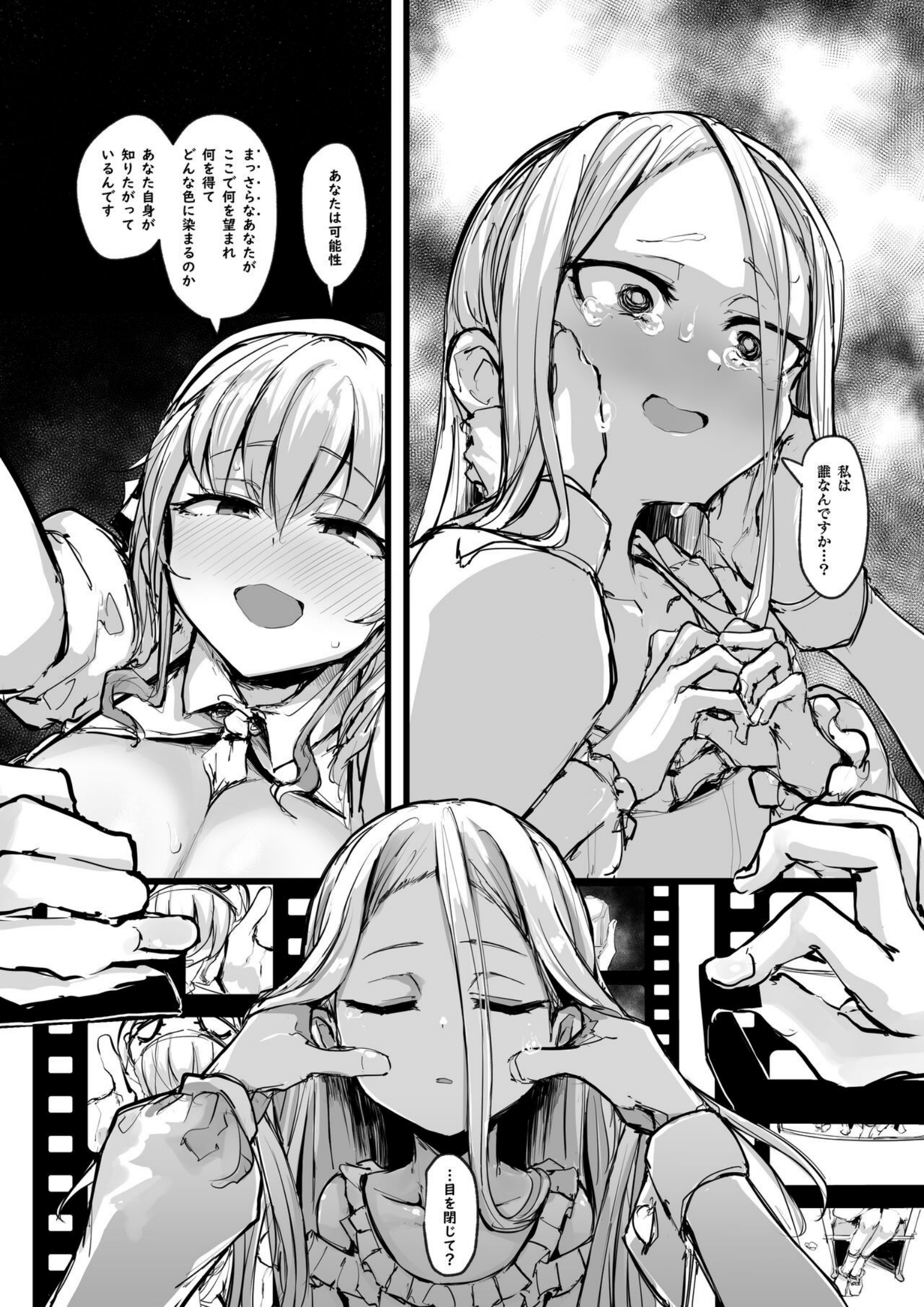

孤児院の…？
どうも
いえお構いなく
用があるのは
あなたですので
どうやっ…あの…
お師さまを呼んで
きま…しょうか？


日記は…
ちゃんとつけている
みたいですね
結構
一年半…
時期尚早…ですが
優先事項の準備が
整いましたので
…？
あー…
というかもう
こんな格好（フリ）


プヤ？！
する必要無いですねー
あーん！元気してましたー？
ブフッぴゃって！
え？あの…男の人じゃ…？
んー？そう見えただけですよ
むにゅ
この時期はすーぐ背ぇ伸びますねー
えっと…用っていうのは…
あそだそだ
すりすり
よいしょっとここに来る前のこと憶えてますか？
…えっとですから孤児院で…


それ
嘘です
全部
……？
よ～く胸に
手を当てて
思い出して？
食いしん坊の
マルクの顔
乱暴者のカイ
泣き虫のトピー
……っ！
じゃあ…
大好きなママや
一番の仲良しだった
レーチェの顔は？


何で…
ギュッ
あなたがここに
来る前に
思い出せることの
すべては嘘
楽しかったこと
悲しかったこと
記憶も
名前も…
全部嘘
嬉しかったこと
そういう人が居た
そういうことが起きた
ただ「あった」
という認識が
あるだけ
わた…
私…


私は
誰なんですか…？
あなたは可能性
まっさらなあなたが
ここで何を望まれ
何を得て
どんな色に染まるのか
あなた自身が
知りたがって
いるんです
…目を閉じて？


えーと
髪はこんなんでー
あ
目ももう隠さなくて
いいですね
とっちゃおー
これでよしと！
ご苦労様
結果は
どうだった？
迎えに
きましたよ
ご主人様
(エンゼロちゃん)

せっかくそれっぽい雰囲気作ったのに淡々としてますねぇ
さっきまでの可愛げはどこへ…
あるわよ目の前に

えっと次の候補地はですねー
御四季(ごしき)、アッシュカバードこのあたりは史実どおりほぼアレが関わってます



あとは面白そうなのが世界中ちらほらまぁー全部ベル君が調べたんですけど！
不憫だわ…まずは…御四季からかな
伝えときまーすで、どうでした？
ん？何…ああただの欲まみれの畜生だったよ…どうせ見てたでしょ

ん～？

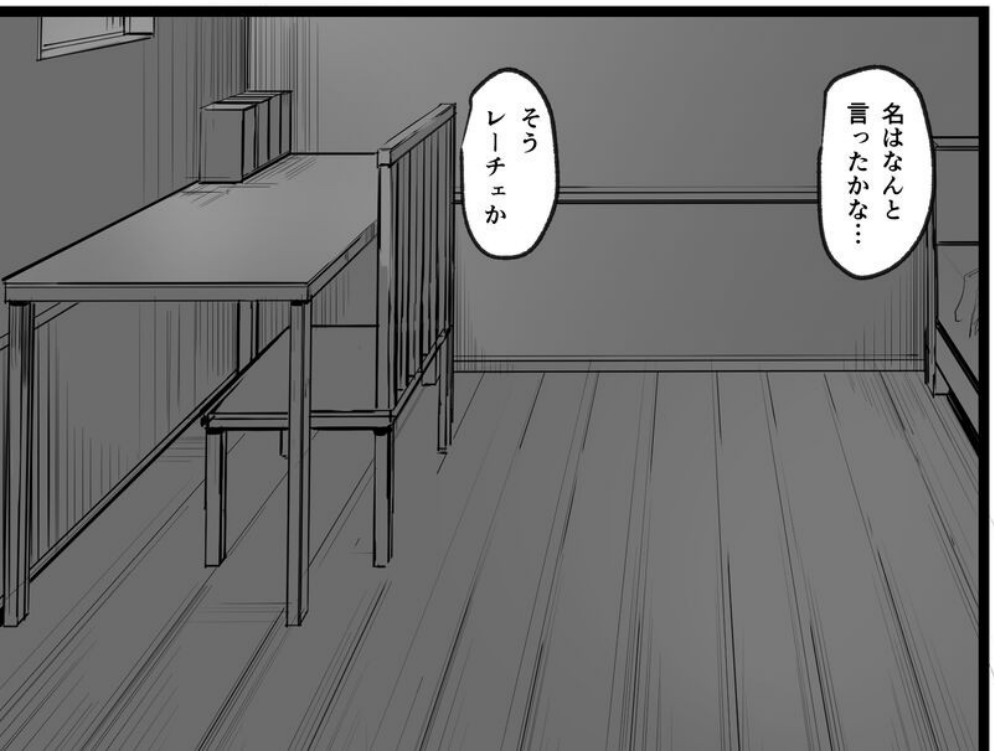
本音と建前
8：2

まだ完全には私と私との間で折り合いついてないから…
たった一年半でも無地の私にはあいつが世界の全てだったのよ
そういうもんですか
そういうもんみたいいつもそう


…戻ろうか
一年半前に
ポフッ


ソニア！
そちらの方は…？
っ！その眼はどうしたんだい!?
じゃあねお師さま


…ごめんね


名はなんと
言ったかな…
そう
レーチェか

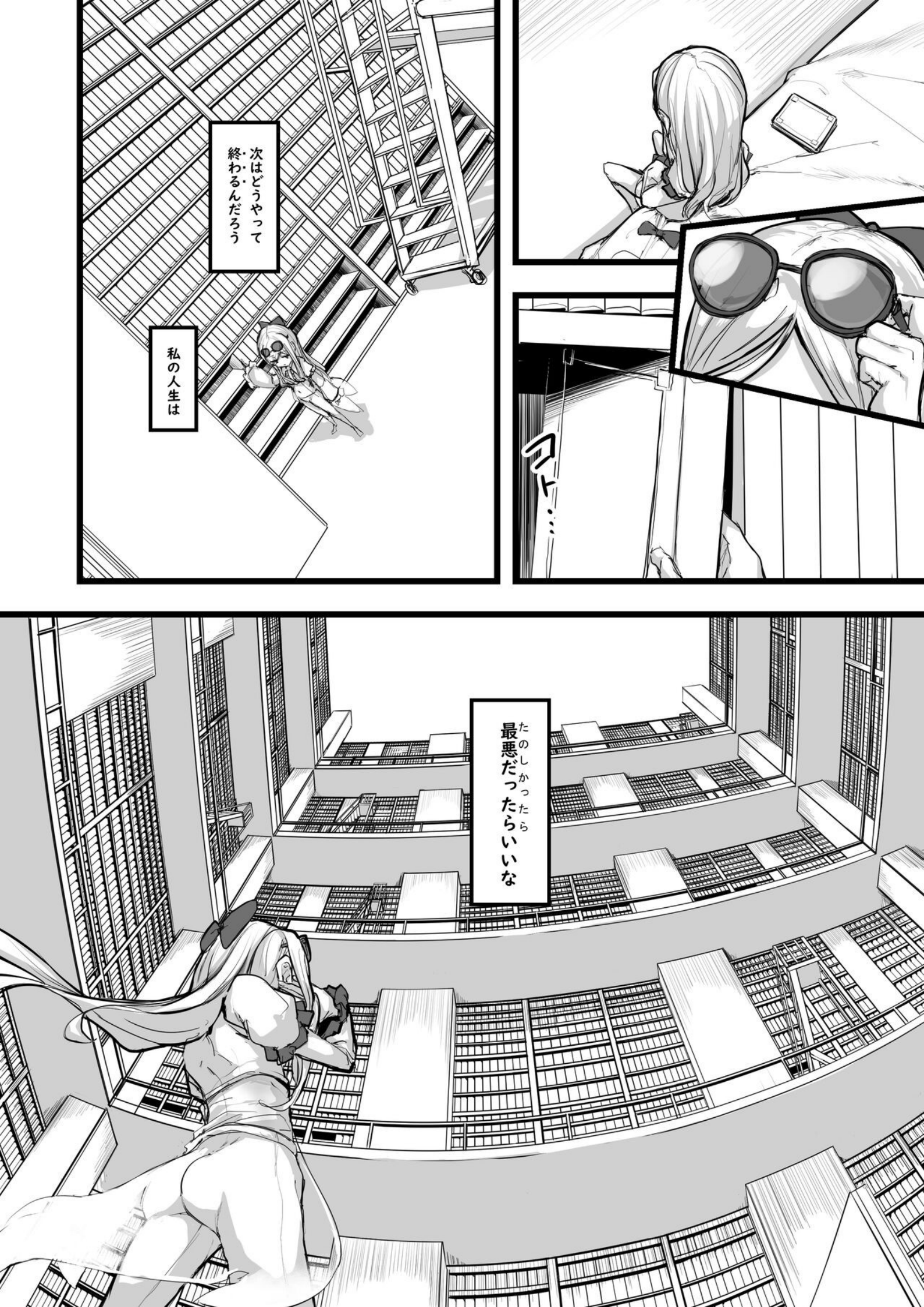

いよいよ
明日か…


ん～帰ってきた
我が家！
ん…
ちょっとこれ
置いてくるから
あ……
お楽しみを～
……
ソニア…
これから検査を
するからね…
ガリ
ガリ
ビクッ
ビクッ


巫女様…
巫女様…
どうか私の…
私たちの穢れを…！
ハ！
ハ！
トロ…
ぷっ
ぷっ
ぷっ


ソニア…！
ソニア！
私だけの…！
おめでとう
ソニア
君は私の子を
孕んだんだよ


ビクッ
ビクッ
ボッ


私の人生は
次はどうやって
終わるんだろう
コト…
最悪だったらいいな（たのしかったら）



◆お手にとっていただきありがとうございます！

◆この物語はフィクションです。
実在する人物、団体、宗教とは関係ありません。
◆本書の転載、アップロード、複製を禁じます。
善意であっても本書を翻訳したものを不特定多数が
閲覧可能な場所にアップロードしてはいけません。

奥付
サークル：K2マンホール
発行人：P